

2024 Wcamp 7 8月3日(土)から7日(水) グリーンウッドワーク合宿 (8/3-5)
湘南地区ベンチャーキャンプ(8/5-7)

空梅雨で雨量も少なく、今年は猛暑の年として記憶されるだろうと、予測しています。また、南海トラフ地震臨時情報が出されて、自然災害への備えも必用です。

8月2日、準備のために松田へ移動。今回は孫の天馬(中1)も同行してお手伝いしてもらいます。クラブチームに入って「バスケットボール」を一生懸命やっていますが、自然体験活動はあまりしていないので、都会では体験できない山の生活を一緒にして将来の話をしたいと思っています。8月2日は湘南地区ベンチャーから依頼を受けた「八丁山女」の購入。荷物の積み込み、買い出しが主な仕事です。15時には全ての準備が完了したので、夕方まで映画(ホイットニー・ヒューストン)を観てから夕食。早めに就寝(21時)

8月3日(土) 28℃ はれ(薄雲が多く山は見えない) 4時起床 5時に出発。山中湖―河口湖―甲府(中央高速)―諏訪へ。午前中に諏訪湖の友人宅(後町氏)に寄って、グリーンウッドワークの材料(ウワミズザクラ)を2本受け取り、佐久に向かう。諏訪には8時40分着。まだ後町さんが仕事に行く前だったの久しぶりに10分ほど立ち話をして、多くの材料の中から材料を選ぶ事が出来ました。諏訪湖から和田峠(和田トンネル)を通り、立科―佐久の経路で渋滞も無く順調にドライブ出来ました。スーパー「ツルヤ」で食料の買い出しをして、山荘には11時に到着です。気温は24℃、虫が多いけど快適な気温です。佐久市内は車の温度計で35℃でした。

ログハウス・ホールの鍵を開けて、掃除機で清掃、テーブルやカウンターなどを雑巾で拭いて明日からのグリーンウッドワーク合宿準備を行いました。昼食後には場内の草刈りを行う予定でしたが、草刈り機が始動しないので、プラグや燃料の確認を行



いたが、だめでした、買い出しに行ったときに「カインズ」で購入してプラグ交換を行うことにしました。

場内点検していたら、ホールの便所あたりに動物が掘った穴が見つかり、何が進入したのか分かりませんが、石と土で穴を塞ぎました。



15時ごろに、作業を終えて「一万里温泉」と「ツルヤ」へ買い物へ出発！市内は8℃以上気温が高いので辛いです。温泉でサッパリして、山荘へ帰りました。涼しいです。夕食はカレーとサラダ・スイカで水分を補給。スイカは甘くて美味しい。22時就寝。

8月4日 屋外20℃ 室内25℃ くもり 5時起床
朝食はフレグラとヨーグルト、スイカ、ほうじ茶です
グリーンウッドワーク合宿開始前に彫刻台の修理を行いました。木ねじの頭がむき出しになっているので、ダボ穴をドリルで彫って、そこに10mmの丸棒を打ち込んで穴を塞ぎます。仕上げはノコギリで丸棒を切れば出



来上がりです。彫刻台は10枚裏表のビスを外す作業を天馬（孫）に教えて「押す力が8で、支える力が2」電動ドリルの使い方を覚えると、順調に作業できていました。作業を教えながらゆっくりと彫刻台が仕上がってきます。90分ほどで作業は終了したので、場内の散策をして昼食（ホットサンド）

13時ごろに下山田さんが到着！富士吉田あたりで「お祭り」に出会ってしまい、渋滞したようです。裏道があったのでそこを通れば良かったのに、残念ですね！

ログハウスの管理人室に案内して、寝床を作ったら「グリーンウッドワーク」開始！今回は斧の使い方を中心に練習するそうです。諏訪の後町さんから頂いた「ウワミズザクラ」でスプーンを作ります。斧で削る時のコツや斧の振り方、肘を身体に近づけることなど、そして直線を出して



削ることで、後の作業がしやすくなる。玉切りした桜から6個ぐらいのブロックが採れたので、ひたすら斧で削っていきました。



16時ごろに作業は終了。温泉と買い出しに佐久市内へ出発！

夕食は餃子にキャベツの千切り、そして5Aランクのローストビーフビールにワインを頂きました。昼間働いたので、天馬も食欲満点、下山田さんもワインを飲んで、ぐっすり眠ってしまいました。 21時就寝



8月5日（月） 外気温20℃ くもり 5時起床
ほうじ茶を3杯ほど飲んで、朝は読書。7時ごろに朝食
（フレグラにヨーグルト、スイカ）

8時ごろから、ホールで昨日の続き、ウワミズザクラの
ブロックから、斧でスプーンを削り出す。材料を押さえる
手が危ないので、何度か見本を見せて、斧は真っ直ぐ（垂
直に）振る、材料を傾けることで、削る角度を調整する。
直線に削れるように斧を振る。

天馬はホールのテーブルで夏休みの宿題に取り組み2時
間ぐらいは集中して勉強していた。山荘の静かな環境で
ネット環境も無い状態は勉強に適している。下山田さんは
斧の使い方がだいぶ良くなって、3つのブロックからス
プーンを削り出した。ナイフで削る前の段階まで直線が出
るように、考えながら削ることが出来るようになってき
た。斧を握る右手が、強く握っているのでもう少し軽く握って手首で



斧を振るようになれば、刃で切る感覚
が分かった良いのだけど、斧をぎゅっと
握ってしまうと振ることが出来ない。

昼食は冷やし中華とローストビーフを
頂きました。

12時ごろにボーイスカウト湘南地区ベンチャースカウトが来場。ベンチャースカウト4名（高一）ローバースカウト1名、リーダー2名の合計7名。コロナでキャンプ体験が無いスカウトなのでちょっと頼りない。中央広場で開会式を行い私たちも出席してご挨拶しました。その後、場内を案内してスカウトはテントの設営。



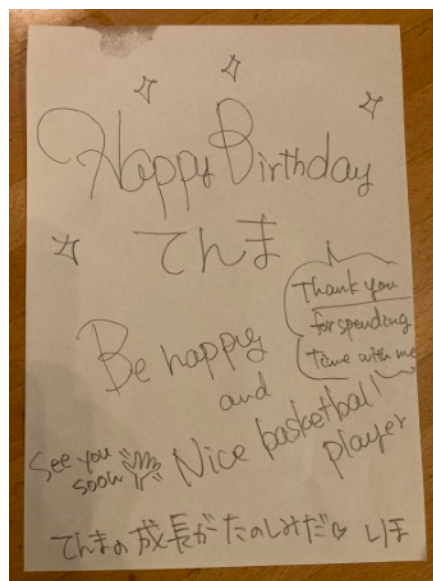
ホールは指導者の宿舎になるので私たちはログハウスに移動して、下山田さんは斧の練習を続けていました。材料を削る、斧を振る感覚は覚えたようで、木の繊維に沿って真っ直ぐ剥がすことが出来るようになりました。

ベンチャースカウトのリクエストで、「5種類の薪割り」（まさかり、ロングアックス、ハンドスプリッター、手動薪割り機、ウッドチョッパー、楔）のWorkshopを行いました。まさかり



とロングアックスの手本を見せて、安全対策として丸太に対して脚を平行に開いて、前後に人が居ないか確認すること。手袋は滑るのでしないこと、丸太との距離感を確認して、振り下ろすことなど。全員が初めての体験なので、ぎこちないけど楽しんで薪割り体験していました。リヤカー一杯分は割ってもらおうと準備していましたが、雲行きが怪しくなり（夕立）一通り体験したところで途中で中止して道具を片付けました。案の定30分後には激しい雨が降り出しました。場内で使う「ロケットストーブ」の試運転も実施。

15時ごろに、下山田さんは甲府に向かって出発（恩師に挨拶）。16時ごろに私たちも温泉と買い物に出発、だいぶ雨が激しく降っています。



8月5日は天馬の13回目の誕生日、しほちゃんが「天馬の成長がたのしみ」とメッセージを残してくれました。お寿司とケーキで2人の誕生日会。 21時就寝

8月6日（火） 6時起床 19℃ 小雨 7時30分雨やむ
朝食はフルグラ、ジュース、ヨーグルト、バナナ、私はほうじ茶とヨーグルト。

スカウトは荒船山ハイキングの予定でしたが、雨のために中止、代わりに9時30分からグリーンウッドワークのWorkshopを行います。その前に天馬にナイフワークを教えることにしました。

作る物は「ネームスティック」河津桜の枝を使います。初めは乾いた薪でナイフの使い方を練習。カービングナイフの刃の全体を使うように、材料と刃の当て方、削りカスが薄く長く削れるように刃を調整する。材料が平らに削れるようになど、考えながら削ります。

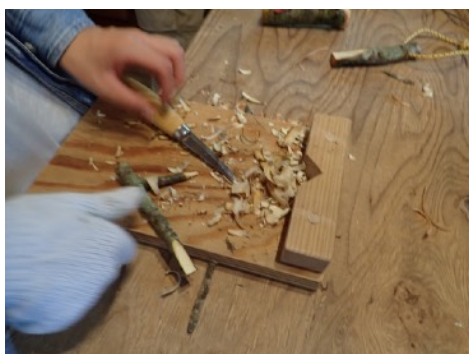


9時30分から、ベンチャースカウトとグリーンウッドワーク。道具や安全について説明・材料の木を採取する方法と樹種の説明・木工作业所で「ネームスティック」作成・ふりかえりでいたい90分のWorkshopです。採取する木は支障木やもう成長できない木を探します。この木を使いたいという考えでは無く、森から



不要な木を頂くという考え方で、樹木を選びます。今回使う山桜の枝は通路にはみ出して、通行に支障がある枝を選んでいきます。手鋸で切ったら、自分の使いたい部分を手鋸で切り出します。時間があるので、一人3本ぐらい選びました。

木工作业所に戻って、最初は乾いた枝でクラフトナイフの練習をします。「持ち方・握る位置・削り方・ナイフを置く位置」をデモンストレーションしてから、各自、カービンナイフを持って彫刻台の上で削ります。なるべく薄く・長く削ります。スカウトは無言になって夢中になります。一度手を止めて「今の心境を確認」すると「無心になれる」「落ち着く」「心が穏やかになる」「とても楽しい」などの反応がありました。練習が終わったら、今度は自分たちで切ってきた山桜を削ります。ここで、「削りやすい」「軟らかい」という声が上がります。生木を削る感覚が乾いた木と違いとても削りやすいことが、手に伝わってきます。平らに削れたら、そこに名前や



言葉を書き、ドリルで5mmの開けて4mmのパラコードを通してテグス結びにしておきます。

ベンチャースカウトには、「ネームスティック」のようなグリーンウッドワークはビーバースカウトから出来るので、自分の団に帰ったら今日のWorkshopを思い出しながらプログラム提供するように、もう一度ふりかえりながら覚えて帰ってください。



11時に片付けをしてから「ふりかえり」スカウトは「夢中になれる・楽しい」「今までこんなに夢中になったことは無かった」という感想がありました。

昼食はソー面と天ぷら朝が早かったので少し早めの昼食になりました。

指導者の力不足：引率の指導者は70歳以上が2名、6日に遅刻スカウトを送ってきた指導者は入場してから報告にも来ない。そこでスカウトの様子と入場した指導者に報告するように伝えたところ、理解出来ないようなので、そのままログハウスに引き上げてプログラムの準備をした。常識的なことが理解出来ない、私はスカウトを送っただけ、と言う考えのようだった。

これではスカウトが育たない。



世界のスカウティング自己紹介



- ボーイスカウト活動 55年
- 横浜オートキャンパス 36年
- 日本赤十字社インストラクター 35年
- 横浜ボランティア協会 20年
- キャンプ協会 10年
- PAファシリテーター 20年
- NPO大自然のひろば 現在進行形

高森 茂範

14時から依頼のあった「世界のスカウティング」についてホールでkeynoteを使いプレゼンテーション。私が隊長として、県連理事として各国で行っていた活動紹介と「参画の梯子」を使って、自分で考え行動できるスカウトになるようにする方法と、幸福な人生を得る方法を話した。

天馬も一緒に聞いていたので、何か感じたかな

プレゼンテーションが終わり15時30分から、温泉と買い物へ出かける。佐久市内はまだ30℃近く気温が高い状態（山荘24℃）17時30分に山荘に帰り、夕食（焼き肉とサラダ）

「無所属の時間」を考える。職業や団体、宗教などに全く所属しないで、自由に生きる、考える時間が大切だと思う。時間には絶対的な力を持っており、みんなに平等に与えられているが、その時間をどう使うかは自分が決める。人や仕事に決めさせない、自由が大切。

山荘に来てから天馬もののびと生活している。



8月7日（水）6時起床（寝坊） 18℃ 湿度90% くもり 静かな朝でよく眠れた
3年続きで、「深山クワガタ」がログハウスに遊びに来た。2022年に来た深山クワガタは



100mm弱の大型で背中がグリーンに光っていました。大自然のひろばは自然豊かです。ベンチャースカウトは徹営作業とゴミ出し、清掃を行って、10時30分に中央広場で閉会式。二台の乗用車に分乗して。神奈川に帰りました。また来



てくると良いですね。

11時に私たちも松田に向かって出発！これでグリーンウッドワーク合宿とベンチャーCamp終了です。次回は8月末の見学会です。

